

2021年1月18日

各位

旭化成株式会社
旭化成エレクトロニクス株式会社

半導体製造工場の火災事故の状況について（続報）

昨年10月20日に宮崎県延岡市にあります旭化成エレクトロニクス株式会社（旭化成株式会社の100%子会社）の半導体製造工場で発生しました火災につきましては、近隣住民の皆さま、お客さま、関係企業の皆さま、関係当局をはじめとする方々に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

鎮火以降の状況について、以下のとおりお知らせいたします。

被災工場では、引き続き警察・消防により、建屋・現場の強度確認等と並行して現場検証が実施されています。出火原因につきましては、現時点では判明しておりませんが、今後進捗があり次第ご報告させていただきます。

火災時に発生しました異臭の原因と推定される塩化水素については当社にて測定・経過観察を続けており、延岡市ならびに延岡保健所へ都度、報告をおこなっております。現在、許容濃度を満たした数値で推移しております。

また、被災工場のクリーンルーム内において、ダイオキシン類が確認されています。今回の火災では電気ケーブルの被覆材である塩化ビニール等が燃焼したことにより発生したものと推定しております。現在、当該物質も敷地境界付近の大気および土壌における濃度は環境基準を満たしております。

周辺地域への影響については、今後も経過を観察するとともに、行政当局・警察・消防のご指導・ご協力を仰ぎながら随時必要な措置を講じてまいります。

本火災によりご迷惑をおかけしております皆さまに改めて深くお詫び申し上げます。地元行政当局とも連携し、引き続き火災原因の究明、再発防止に取り組んでまいります。

以上